

## バイアス

同じ情報に繰り返し接していると、それがだんだんと真実に思えてきます。「真理の錯誤効果」と呼ばれる脳の働きです。人間が抱えている様々な認知バイアス（偏り）の一つで、情報が実際はウソであっても関係ない。頭の中で無意識に進む厄介な現象です。

これに目をつけた政治家は数多いとされます。ヒットラーは主著「わが闘争」で政治家スローガンは反復が重要と説いている。大象に分かりやすいシンプルな訴えをひたすら繰り返して覚えさせるのだ、と。トランプ氏がフェイクを厭わず一方的な主張を大量発信するのは、この錯誤を利用するためと見る向きも少なくない。

知らぬ間にウソを刷り込まれては困ってしまう。それだけでなく情報も偏りがちな SNS 時代です。一方でバイアスは脳に内在する情報処理機能であり取り除くのは難しい。では、どうすべきか。

藤田政博関西大学教授によると、バイアスが存在し対処が要ると気づくだけで大きく違うという。（「バイアスとはなにか」）「SNS で本当のことを知った」。最近の選挙でよく聞かれる声です。確かに SNS には多くの情報がある。他方、大量に拡散された情報が受ける情報は真実か、それとも自分の脳の偏りか。どんな立場に立つにせよ、冷静に疑ってみる。そんな一呼吸があってもいいかも。

鎌野



## 年金

私、ヒデキ還暦！ということで、前々から宣言していた通り、前倒しで年金をもらうために先日、年金事務所に手続きをしに行って来ました。沼津年金事務所は駐車場が狭く、14時の予約10分前に行ったら、私より前に2台が駐車場に入れず待っていました。横のパチンコ屋さんの駐車場に停めようかとも思いましたが、入口にデカデカとお客様以外は駐車禁止と書かれており、怯んでやめました。そうこうしていると、何とか14時ぎりぎりまで駐車でき、無事に予約時間に間に合いました。

年金は65歳時からもらうより、月額4万円弱、少なくともありますが、長生きする自信がないので、貰うことにして正解でした。思っていたよりももらえることが分かりましたが、とても年金だけでは生活できませんね。我々の子供の世代には、どうになってしまうのか、全く予想できませんね。年金をもらう申請をすると、個人上載せ年金401Kも自動的にやめなければなりませんでしたが、制度が始まった時から毎月、掛け金を支払っていたので、現在の株高で支払った額の倍以上になりました。途中で貰うことはできない仕組みなので、その点ではラッキーでした。年金を満額もらうために、給料を減らして、社員さんの給料を上げたいのですが、このご時世、なかなか簡単にはいきません。

英樹



## 配り

第  
306  
便

勝亦製材駿河鉄骨株

住まい塾御殿場教室  
TEL (0550) 87-0048  
FAX (0550) 87-1237  
〒412-0035 御殿場市中山518番地

月映える闇夜のカーテン引きながら  
瞳を閉じてひろう虫の音  
ねがみ



延々と足裏いたぶる玉砂利を踏みしめ御所の築地塀巡る  
勝亦 りつ子



## さあ、師走です。

早いものですね、もう12月。師走。お坊さんも忙しく走り回るという師走。見たことないけど。

12月になると毎年毎年早いものですねって言うてますけれどね、この歳になると本当にあつという間なんだから恐ろしいなと思います。小学生の頃の夏休み位の体感速度で1年が過ぎ去っていきます。どうにか時間の流れをゆっくり出来ないものでしょうか。アインシュタインに相談でもしたい気分です。ほんの少し前は半袖で作業をしていたのに、あつという間に冬の様相を呈してきました。車にもそろそろ霜が降りそうです。業務の方も年末進行で慌ただしくなってきました。ですが今現在の担当は、公共の仕事も大きな現場もなく、僕自身は平常運転で今年を終えられそうです。

ところで、毎年会社の年賀状に私の写真を使ってもらっています。干支にちなんで撮影に行ったり過去の写真を漁ったりしていますが、来年は巳年、ヘビです。頑張ればなんとかヘビの写真も撮れるとは思いますが、苦手な方もいらっしゃるという事で事務員さんから実写のヘビはNGですよ！とのお達しが。ですので来年の年賀状は干支ではなく何か縁起物をモチーフにした年賀状を作製したいと思います。

富士山もやっと白くなってきました。富士山のストックの中からなんとなくご利益の有りそうな写真を探してみようかな。お楽しみに。

柳田敏和



## 朔風払葉



現在、二十四節気の「小雪」・初雪がふり始める頃。二十四節気をもっと細かくした、七十二候（しちじゅうにこう）「朔風払葉」（きたかぜこのをはらう）・北風が木の葉を払い除ける。11/27-12/1です。

昔から日本人は季節の移ろいを細かく観察し体験しているなあと思います。

そんな頃、毎年開催の中学生『和文化体験』今年も無事開催となりました。私は今年で何回目の参加でしょうか。まったく覚えていません。着物を着るので、毎回、去年はどの着物？とスマホの写真を見る始末です。着物も手持ちのものがあまりないのですが、着る機会が皆無なので、この際ですから、ともかく着ないと！1年生は初めてのお抹茶体験。当然、言われるがままです。『総礼』と言われても、なんのこっちゃです。今回は、先生から『香』について、教えてほしいなどのリクエストがありました。ワタクシ初心者ですので、さっぱりわかりません。ただ、茶道具ですが茶道においての精神性を表しているようです。香は浄化する役目もあるかと思えます。奥が深すぎて、この紙面に書くと、ちが〜う。と突っ込まれそうなので、ご勘弁ください。毎回、お菓子になにを出そうかと考えて選ぶわけですが、アレルギーの子もいるので、色々思案しながら、選びました。口にに入れるもので命の関わるものを食べさせては大変です。日常は親や家族が気を使いながら食品を選ぶとなるので大変です。本人も食べるものに制約があるのは、なかなか大変だと想像します。そんなこんなで、甘いお菓子を選び、食べていただきました。『どうだった？』と聞けば『お抹茶がにが〜い。からお菓子甘い』と苦笑い。あまり体験したことのないお抹茶体験。へえ〜こんな、世界もあるのだと、思っただけならば、おばさんたちは幸いです。奥が深すぎて・・・一生勉強しても、わからない世界かも。マッそれも、面白いかな・・・

ねがみ



## 富士山と雪

1894年の統計開始以来、富士山の初冠雪が観測された最も遅い記録は、2016年10月26日。今年は11月7日。記録を大幅に更新しました。実は初冠雪は山梨県側、富士山から凡そ40キロ離れた甲府市の甲府地方気象台から職員が「目視」で積雪の状況を確認し、発表しています。「目視」は130年続けてきたルールです。カメラや衛星画像は使わないし、仮に双眼鏡を使って見えても「目視」で無いので発表されません。更に甲府市と富士山付近の天気の違いで、雲がかかって山頂が全く見えないことも。そのため静岡県側とちょっとタイムラグがあります。そもそも富士山の初冠雪の観測を静岡県側でなく山梨側で行うのはなんでなのでしょう。毎年の疑問です。

冷え込んだ日は少し積雪があるものの、温かい日もあるので溶けてしまったりしていましたが、このところの冷え込みで真っ黒い夏の富士山から冬の顔になりました。家の中もこたつやストーブをつける日も増えてきました。ようやく冬らしくなったと思ったら、今年はもう残り1ヶ月しか無いじゃありませんか！年々、1年間が短く感じます。

祥子